



⑬ 日本国特許庁 (JP)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭59—69752

⑪ Int. Cl.<sup>3</sup>  
A 62 C 27/00

識別記号

庁内整理番号  
6901—2E

⑬ 公開 昭和59年(1984)5月11日

審査請求 未請求

(全 3 頁)

⑭ 消火ロボット

⑫ 実 願 昭57—165255

⑫ 出 願 昭57(1982)10月30日

⑫ 考 案 者 外田千人  
枚方市招提田近3丁目5番地株  
式会社初田製作所内

⑫ 考 案 者 辻市郎  
枚方市招提田近3丁目5番地株  
式会社初田製作所内

⑫ 考 案 者 島田吉博  
枚方市招提田近3丁目5番地株  
式会社初田製作所内

⑫ 考 案 者 藤田正則  
枚方市招提田近3丁目5番地株  
式会社初田製作所内

⑫ 考 案 者 奥田和史  
枚方市招提田近3丁目5番地株  
式会社初田製作所内

⑫ 考 案 者 伊藤昌行  
枚方市招提田近3丁目5番地株  
式会社初田製作所内

⑫ 考 案 者 小坂井繁一  
枚方市招提田近3丁目5番地株  
式会社初田製作所内

⑫ 考 案 者 岩井賢啓  
枚方市招提田近3丁目5番地株  
式会社初田製作所内

⑫ 考 案 者 牛尾純二郎  
枚方市招提田近3丁目5番地株  
式会社初田製作所内

⑫ 考 案 者 小野龍馬  
枚方市招提田近3丁目5番地株  
式会社初田製作所内

⑫ 出 願 人 株式会社初田製作所  
枚方市招提田近3丁目5番地

⑫ 代 理 人 弁理士 小松正次郎 外1名

⑮ 実用新案登録請求の範囲

車輪を装着した台枠1上に、消火剤貯蔵容器34、制御函25及びバッテリー24等を収納したボックスフレーム3を載置固定し、該ボックスフレーム3上には左右に回転自在とした回転筒7を載置して、該回転筒7の上方壁面部に、火炎感知センサー11を設け、該センサー11が90度回転した後、上下に所要角度に俯仰するようにし、さらにその下部に該火炎感知センサー11の上下の俯仰動作と連動対応して上下に所要角度に俯仰する消火用ノズル13を設けてなる消火ロボット。

図面の簡単な説明

第1図は正面図、第2図は一部縦断側面図、第3図は平面図、第4図はボックスフレームの横断平面図、第5図は要部縦断側面図、第6図はフローチャート、第7図は動作見取図である。

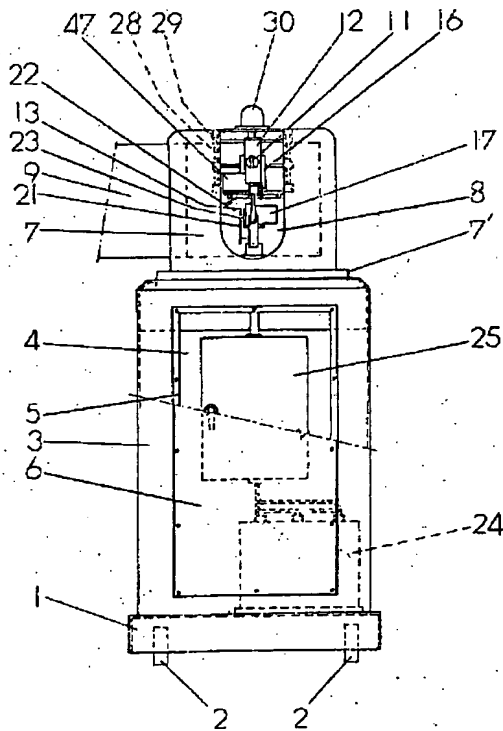
(符号の説明)、1は台枠、2は固定車輪、2

は自由車輪、3はボックスフレーム、4は隔壁、5は点検窓、6、6'は点検蓋、7、7'は回転筒、8は窓部、9は点検蓋、10はボールベアリング、11はセンサー、12はパラポラ、13はノズル、14、15、16、17はいずれもモーター、18、19はウォームギヤー、20は支持枠、21、22はギヤー、23はチェーン、24はバッテリー、25は制御函、26はボールベアリング、27はネジ、28はガイド、29はボールベアリング、30はバトライト、31はバランスウエイト、32はポンペ、33はバルブ、34は消火剤貯蔵容器、35は導管、36は圧力調整弁、37は圧力計、38はバルブ、39は集電回転筒、40は集電リング、41は集電コレクター、42は継ぎ手、43はOリングパッキング、44は導管、45は支持ブラケット、46は固定枠、47はモーター、48はクランク機構、aはセン

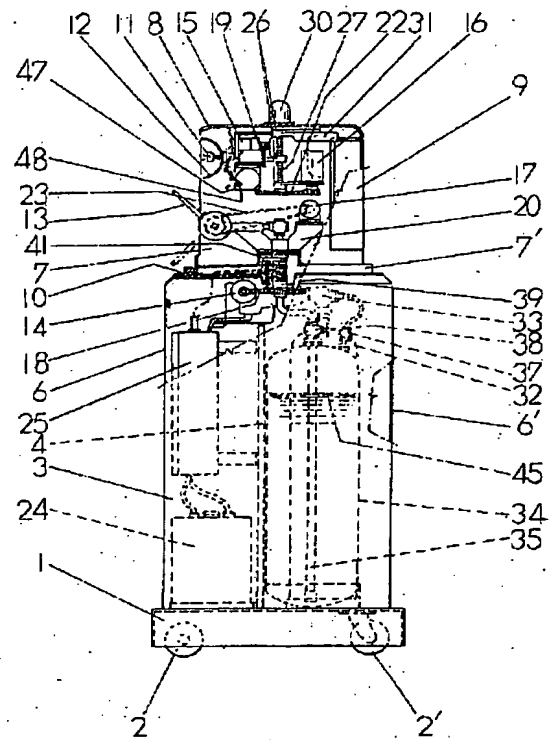
サーの俯仰の方向を示す矢印、bはセンサーの90度回転方向を示す矢印、cはノズルの俯仰の方向を示す矢印、dは回転筒の回転方向を示す矢

印、e、fはいずれも点検蓋の開く方向を示す矢印。

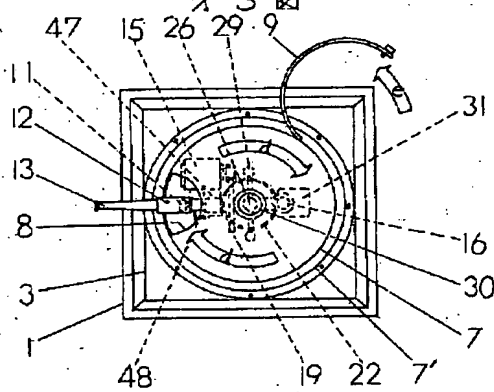
※ 1 図



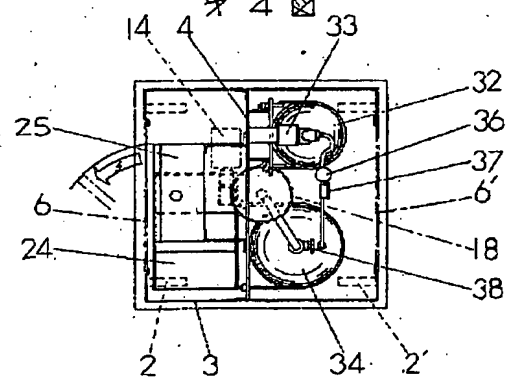
※ 2 図



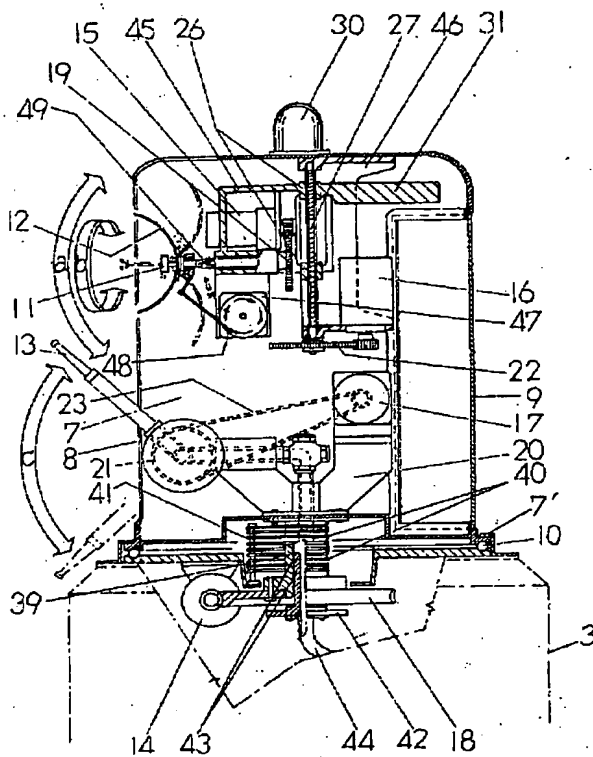
※ 3 図



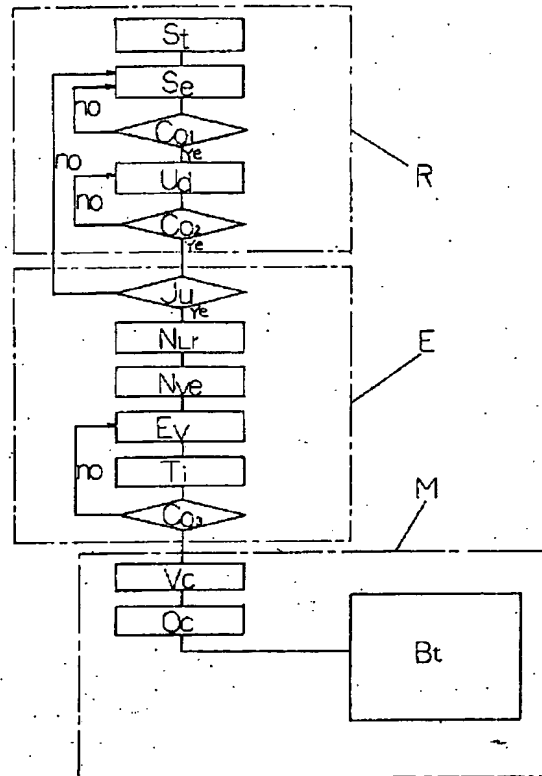
※ 4 図



※ 5 図



※ 6 図



※ 7 図

